

ビジョン: Innovating for a Better Tomorrow

ありたい姿: より良い未来のために、イノベーションを起こし続ける企業へ

ミッション: 注力する3分野における事業活動を通じ、世界中の人々のQOL向上を図り、真に豊かな社会作りに貢献すること

注力する3分野

「見る」をサポート

Eye Health

健康をサポート

Medtech & Life Science

情報社会をサポート

Information Technology

外部環境

地政学リスクの高まり

不透明な経済動向

気候変動リスク

高齢化社会の進展

近視など眼の健康問題の深刻化

医療/ヘルスケアにおける不平等

テクノロジーの発達加速

インプット

経営資本

コアバリュー

- 80年以上にわたり培った高度な光学技術。ガラスや樹脂等の精密加工技術
- 低コストで大量かつ安定的な品質で生産するノウハウ
- 広く従業員に浸透している収益性へのこだわり。有事における柔軟なコスト対応力

経営資本データ

- 人的資本 **35,702**名
- 製造資本
グローバルで**50**箇所以上の生産拠点
年間**400**億円程度の設備投資
- 財務資本
年間FCF **1,900**億円前後創出
強固な財務基盤
D/Eレシオ **0.03**
R&I格付け **AA**
- 知的資本
約**7,700**件の特許
年間約**330**億円の研究開発費
- 社会・関係資本
信頼関係に基づく顧客/サプライヤー /自治体等ステークホルダーとの協同

中期目標

注力する3分野におけるプレゼンス拡大

新規事業の獲得と事業の整理により、
長期成長に資するより堅牢なポートフォリオの構築

成長の原動力・仕組み

- ➡ 柔軟なポートフォリオの組み換えによる安定成長
- ➡ 多様な事業の展開によるリスクの分散と機会の多角化

四半期レビュー制度

- ➡ 長期的な成長シナリオをもとにした短期PDCAIによる着実な成長
- ➡ 経営資源の最適かつタイムリーなアロケーション

バリューチェーン

バリューチェーンそれぞれにおける差別化意識

- 市場選定
• 自社の強みが活かせるニッチな市場の選定、目利き力
- 技術/製品開発
• プロダクトアウトとマーケットインのバランスを取った製品開発
- 製造
• ローコストで大量生産するノウハウ
• HOYA製品に最適化された製造プロセスのチューニング
- 販売
• コンサルティング型の営業・販売
• 製品の開発や改善へのフィードバック

成長戦略/事業活動とESG戦略の一体化

サステナビリティ

4つのESGマテリアリティへの取り組み強化

進化を続ける強固なコーポレートガバナンス

SDGsの取り組み強化



アウトカム

インパクト/社会的価値

Eye Health

メガネレンズ/コンタクトレンズ/眼内レンズなどの眼科領域の製品による**年間1億人以上**の視力のサポート。世界における眼科医療や教育に関する格差の解消

Medtech & Life Science

内視鏡による病状の早期発見、低侵襲医療による術後の回復早期化、健康寿命の延伸などへの貢献

Information Technology

情報社会に不可欠な半導体の性能向上、省エネ化につながる高精度のマスク&ブランクス、データ蓄積に必須なHDD用のガラス基板によるストレージの高容量化。

■社員

社員がやりがいを感じ、能力を最大限発揮できる環境

■株主

株主価値の継続的な向上

■顧客

顧客の課題解決

■環境

環境負荷の低減

経済的価値

売上収益	7,626 億円
税前利益	2,366 億円
税前利益率	31.0 %
ROE	20.3 %
営業キャッシュフロー (2024年3月期)	2,228 億円

経営資本強化への再投資